



医療福祉の多彩なエキスパートを育てる。

国際医療福祉大学

2026年度

市民公開授業



国際医療福祉大学では、大学の一部の授業を「市民公開授業」として地域の方々に公開しています。

募集要項

開講科目

ボランティア論



担当教員：中村 哲也

●プロフィール

国際医療福祉大学大学院 医療福祉経営専攻
修士（医療福祉学）
一般企業、在宅介護支援センターきびたき荘、とちぎ健康福祉
協会、日光市社会福祉協議会、那須烏山市役所を経て、
2024年度より、医療福祉・マネジメント学科教員。

●科目概要

21世紀はボランティアの時代といわれるよう、近年、ボランティアに対する関心が急速に高まっており、様々な分野、様々な場面で実践が広がっている。本科目は、①講義によってボランティアについての理念や社会的意義等の基礎的な知識を理解し、②受講生の主体的な学習および受講生同士の討議を通して、ボランティア観を形成する。③ボランティアの理論とその実際を学び、ボランティア活動を理論的、実践的に理解する。

開講期間

4月17日(金)～7月24日(金)

毎週金曜日14時40分～16時10分（全15回）

募集定員

50名まで

受講料

5,000円（15回講義）

※支払い方法は、申込後にご案内いたします。

募集期間

2月9日(月)～3月8日(日)

申込方法

①オンラインからお申込の場合、下記QRコードからお申込ください。
②本紙挿み込みの申込用紙を使用される場合

大学教務課窓口へ持参していただきか、
郵送もしくはFAXでお申込ください。

※申込用紙は大学教務課窓口にあるほか、
大学HP <https://otawara.iuhw.ac.jp>
からも取得できます。



講義内容

※講義回、講義内容は予定であり、変更となる可能性があります

- 4月17日(金) ボランティアの本質
- 4月24日(金) ボランティアの実際
- 5月1日(金) 人と人との助け合う理由とボランティアの意義①
- 5月8日(金) 人と人との助け合う理由とボランティアの意義②
- 5月15日(金) ボランティアとSDGs①
- 5月22日(金) ボランティアとSDGs②
- 5月29日(金) ボランティアとSDGs③
- 6月5日(金) 中間質疑 ボランティアの本質と意義
- 6月12日(金) これからの日本の社会づくりのあり方とボランティアの役割①
- 6月19日(金) これからの日本の社会づくりのあり方とボランティアの役割②
- 6月26日(金) これからの日本の社会づくりのあり方とボランティアの役割③
- 7月3日(金) これからの日本の社会づくりのあり方とボランティアの役割④
- 7月10日(金) 映画で考えるSDGsとボランティア①
- 7月17日(金) 映画で考えるSDGsとボランティア②
- 7月24日(金) 映画で考えるSDGsとボランティア③